

パスポート倫理問題集 新訂第3版

(2020年2月28日 初版発行)

誠に申し訳ありませんが、以下の箇所に誤りがございました。

訂正表の通り、当該書籍の内容を訂正いただきたく、お願い申し上げます。

2020.8.18 更新

頁	行など	原文	訂正文
解答編 46左段	問2 II 解説	この絵画では、四人の騎手が競走馬を走らせている瞬間をこの絵画が描いていることが読み取れ、競走馬が走る瞬間（風景）を競馬場ではなく、海岸地帯を描くことによって鑑賞者に従来の自然（海岸地帯）とは異なる（海岸地帯に競走馬が走る）印象をあたえる効果が新たに生まれていると解釈できる。	この絵画は、「エプソムの競馬」（1821年）と呼ばれ、作者ジェリコが彼の問題作『メデューズ号の筏』を英国ロンドンで公開する為に同地へ赴いた際に制作されたものである。本作に描かれている競走馬は、「フライング・ギャロップ」と呼ばれる、まるで宙を飛んでいるかのような前後の脚を揃え広げて、疾走する競走馬の「速度」を表現するために、あえて用いた描き方になっていると言われている。